

平成27年5月8日

総務文教委員会

阿久根市議会

- 1 会 議 名 総務文教委員会
- 2 日 時 平成27年5月8日(金) 11時12分開会
11時39分閉会
- 3 場 所 第2委員会室
- 4 出席委員 大田重男委員長、濱田洋一副委員長、渡辺久治委員、
西田数市委員、竹原信一委員、竹原恵美委員、
濱之上大成委員、木下孝行委員
- 5 事務局職員 議事係長 東 岳也

6

会議に付した事件

- ・ 正副委員長の互選について
- ・ 議会運営委員会委員の選出について
- ・ 阿久根地区消防組合議会議員の選出について
- ・ 北薩広域行政事務組合議会議員の選出について

7 議事の経過概要 別紙のとおり

審査の経過概要

議長(木下孝行議員)

ただいまから、総務文教委員会を開会いたします。一般選挙後、初めての委員会ですので、委員会条例第10条第2項の規定により年長委員が委員長互選の職務を行うことになっております。大田委員に委員長互選の職務をお願いいたします。

臨時委員長(大田重男委員)

それでは委員長が互選されるまで委員長の職務を行います。これより委員長の互選を行います。ここでお諮りします。委員長の互選については、指名推選、投票のいずれにより行うかお諮りいたします。

濱之上大成委員

推選でお願いしたいと思います。

臨時委員長(大田重男委員)

推選という声があがりましたが。
[「異議なし」と呼ぶ者あり。]

濱之上大成委員

年長者の大田委員を推薦したいと思います。

臨時委員長(大田重男委員)

今、私の名前が出ましたけど。
[「異議なし」と呼ぶ者あり。]
よろしいですか。
[「はい」と呼ぶ者あり。]

異議なしとのことで、私が委員長に任命されました。では、この委員長の席よりご挨拶をいたしたいと思います。私も浅学非才の身でありますけれども、皆さんの協力を得ながら職務を全うしたいと思いますので、よろしくをお願いいたします。

では、ただいまより委員長の職務を行います。

これより副委員長の互選を行います。ここでお諮りします。副委員長の互選については、指名推選、投票のいずれにより行うかお諮りいたします。

濱之上大成委員

私としては推選をお願いしたいのですが。

竹原恵美委員

立候補という形でしたいのですが。

濱之上大成委員

私としては、濱田洋一君が若いから入って、副委員長でやっていただきたいと推選をお願いしたいと思います。

大田重男委員長

今、濱田委員を副委員長という推薦がありました。それと、立候補のあれは。

竹原恵美委員

以前の議会のなかで、(聴取不能)を回していこうということがありまして、一回くらい経験を、それを見て後は1期目の人も入っていくという形をとっていたんですが、私はそこには入っていなかったんですが、1期目だった方が副にして経験をしていくという形が以前とられておりましたので、私はその中においては適任という形で今なっていると認識しております。また、新任の方はちょっと適応ではないかと私は考えます。

大田重男委員長

ほかに意見は。

木下孝行委員

指名推選という方もいらっしゃいますし、立候補という形でもありますので、そこは委員長のほうで最終的に投票にするのか、そういう形で。

大田重男委員長

わかりました。指名推選で濱田委員が出ています。そのあとは立候補で竹原恵美委員が出ました。

竹原信一委員

この状況だと投票が一番適切ではないかと考えますけど。

大田重男委員長

今、投票という声がありましたけれども、皆さんどうですか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

じゃあ異議なしということで、投票を行いたいと思います。

ただいま委員より投票により副委員長を選出されたいとのことでありますので、投票により行います。この投票は会議規則第126条及び第127条に基づいて本会議の選挙の規定が準用されます。この際お諮りいたします。会議規則第127条で準用される、委員会室の閉鎖についての規定は、必要性が低いと思われまますので、準用しないこととしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

異議なしと認めそのように決定しました。これより書記が投票用紙を配付しますので単記無記名で記入の上、投票願います。なお、この投票は委員長の職務を行っている者にも投票権がありますので念のため申し添えます。ただいまの出席委員数は8名です。投票用紙を配付させます。

(投票用紙配布)

投票用紙の配付もれはありませんか。

[「なし」との発言あり]

配付もれなしと認めます。投票箱を改めさせます。

(投票箱点検)

じゃあ、異常なしと認めます。それでは書記が投票箱を持ち回りますので、各委員投票を願います。

(投票)

投票もれはありませんか。

[「なし」との発言あり]

投票もれなしと認めます。では、投票を終了します。開票を行います。立会人に渡辺委員、西田数市委員お願いします。

(開票)

投票の結果を御報告いたします。投票総数8票、これは先ほどの出席委員数に符合しています。そのうち有効投票8票、無効投票0です。有効投票中、濱田委員6票、竹原恵美委員2票、以上のとおりです。この選挙の法定得票数は2票です。よって、濱田委員が副委員長に当選されました。それでは自席から濱田副委員長の就任の御挨拶をお願いします。

濱田洋一委員

皆さんお疲れ様でございます。阿久根市議会の名を汚さぬよう一生懸命頑張っている所存でございます。今後とも、どうかご指導のほどよろしく申し上げます。簡単ではございますが、私からの挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

大田重男委員長

次に議会運営委員の選出についてを議題とします。議会運営委員については、当市議会の申し合わせにより、各常任委員会から3名選出し、議長が指名することになっています。先例では、3名のうち2名は各常任委員会の委員長及び副委員長とし、残り1名を選出する

ことになりますが、これに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

異議なしと認めます。それでは、あと1名の互選については、指名推選、投票のいずれにより行うかお諮りいたします。

木下孝行委員

指名推選でお願いします。

大田重男委員長

今、指名推選という意見が出ましたけど、これ異議ないですか。

[「異議なし」との発言あり]

では、指名推選でお願いしたいと思います。

木下孝行委員

議運のほうにはやっぱりそれなりに経験年数のある議員が行ってもらいたいと思いますので、濱之上大成氏を推薦いたします。

大田重男委員長

ただいま、濱之上大成委員を推薦しますということですが、これに御異議ありませんか。異議なしですね。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

では、御異議なしと認めます。よって、当委員会からの議会運営委員については、濱之上大成委員を選出することに決定しました。なお議会運営委員はこのあとの本会議にて議長において指名されますのでよろしくお願いします。

次に、広報広聴委員会委員の選出についてを議題とします。広報広聴委員会委員については、委員会条例に基づき6名選出することになっております。そのうち当総務文教委員会からの選出は3名となっております。ここでお諮りいたします。本委員の互選については、指名推選、投票のいずれにより行うかをお諮りいたします。

木下孝行委員

広報委員会の委員のほうは、推選というか、若い1期生の方の中から1名ないし2名出てもらうほうがいいのかなどということで、私のほうは、もし希望があれば希望を、そのあと取って経験者の中からまた1名とか2名とかというのがいいのかなど、これは提案です。

大田重男委員長

今、希望者とかありましたけど、希望はありますか。

[渡辺久治委員「希望します」、濱田洋一委員「はい、希望します」と呼ぶ]

濱田洋一委員と渡辺委員、あと、一人ですね。

[木下孝行委員「希望がなければ推選で」と呼ぶ]

[竹原信一委員「じゃあ私が」と呼ぶ]

渡辺委員、濱田委員、竹原信一委員が希望ということで、広報広聴委員会に推選いたします。今、3名の方を推選しましたけど異議ないですね。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

御異議なしと認めます。よって、本委員会から広報広聴委員会委員には渡辺久治委員、濱田洋一委員、竹原信一委員を選出することに決しました。

では次に、阿久根地区消防組合議会議員の選出についてを議題とします。阿久根地区消防組合議会議員については、阿久根地区消防組合規約に基づき、当市議会から3名選出することになっており、そのうち当総務文教委員会からの選出は2名となっております。ここでお諮りいたします。本議員の互選については、指名推選、投票のいずれにより行うかお諮りいたします。

濱之上大成委員

指名推選でお願いしたいと思います。

[竹原信一委員「希望者はいないの」と呼ぶ]

西田数市委員

希望します。

大田重男委員長

今、西田数市委員が希望ということで出ました。あと、指名推選の声もあります。

濱之上大成委員

たぶん、議長も回ってくると思うんですがね、そこで大田委員を推薦しますけど。

大田重男委員長

ただいま、西田数市委員と私、大田重男が推薦されました。これに異議なしと認めますか。
[「異議なし」と呼ぶ者あり]

よって、本委員会から、阿久根地区消防組合議会議員には西田数市委員、大田重男委員を選出することに決しました。

次に、北薩広域行政事務組合議会議員の選出についてを議題とします。同組合議会議員については、北薩広域行政事務組合規約に基づき、本市議会から3名選出することになっており、そのうち当総務文教委員会からの選出は1名となっています。

ここでお諮りします。本議員の互選については、指名推選、投票のいずれにより行うかをお諮りいたします。

竹原信一委員

希望します。

木下孝行委員

推選があります。

大田重男委員長

今、希望と推選という、指名推選という声があがっています。まず、希望をされる方は、竹原信一委員。指名推選のほうは。

[木下孝行委員「指名推選のほうは濱田洋一委員」と発言あり]

ただいま、希望が竹原信一委員、それと推選で濱田洋一委員の名前が出ております。

[渡辺久治委員「私も希望します」と発言あり]

[「投票をやるしかないな」と複数発言あり]

では、投票ということで御異議ありませんか。

[「異議なし」と発言あり]

では、これより異議なしと認め、そのように決定しました。この投票は会議規則第126条及び第127条に基づいて本会議の選挙の規定が準用されます。この際お諮りいたします。

会議規則第127条で準用される、委員会室の閉鎖についての規定は、必要性が低いと思われるので、準用しないこととしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

[「異議なし」と発言あり]

異議なしと認めそのように決定しました。これより書記が投票用紙を配付しますので単記無記名で記入の上、投票願います。なおこの投票は委員長の職務を行っている者にも投票権がありますので念のため申し添えます。ただいまの出席委員数は8名です。投票用紙を配付させます。

(投票用紙配布)

投票用紙の配付もれはありませんか。

[「なし」との発言あり]

配付もれなしと認めます。投票箱を改めさせます。

(投票箱点検)

異常なしと認めます。それでは書記が投票箱を持ち回りますので各委員投票を願います。

(投票)

投票もれはありませんか。

[「なし」との発言あり]

投票もれなしと認めます。投票を終了します。開票を行います。立会人に濱田洋一委員、竹原信一委員をお願いします。

(開 票)

投票の結果を報告いたします。投票総数 8 票、これは先ほどの出席委員数に符合しています。そのうち有効投票 8 票、無効投票 0、有効投票中、濱田洋一委員 4 票、竹原信一委員 2 票、渡辺久治委員 2 票、以上のおりです。よって、濱田洋一委員を選出することに決しました。

以上で総務文教委員会を閉会いたします。

(閉 会 11時39分)

総務文教委員会委員長 大田 重男